

No. 141

平成30年
6月定例会

6月定例会審議結果 2~4

一般質問 5~10

常任委員会活動 11

町民の声 12

長堤環境保全会
生きもの調査



6月定例会

星野壽男氏が副議長に就任

平成30年第158回定例会は、6月5日から7日までの3日間の会期で開かれました。

専決処分の承認4件、条例改正2件、補正予算1件のほか人事案件を審議し、原案どおり可決されました。また、副議長等の選挙も行われ、委員会も一部変更されました。

選 挙

- 栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
平成30年4月19日付けで大塚朋之氏が任期満了となつたため、選挙を行つた結果、同氏が再當選しました。
- 益子町議会副議長の選挙
6月7日付け高橋正則氏の副議長辞職により、副議長選挙を行つた結果、星野壽男氏が當選しました。

組合議員・委員会委員の変更

- 芳賀地区広域行政事務組合の議会議員の補欠選挙
平成30年4月19日付けで大塚朋之氏が任期満了となつたため、選挙を行つた結果、同氏が再當選しました。
- 芳賀郡中部環境衛生事務組合の議会議員の補欠選挙
高橋正則氏の副議長辞職により当該議員が欠員となつたため補欠選挙を行つた結果、益子町議会議員の議員の補欠選挙が當選しました。
- 益子町議会副議長の選挙
6月7日付け高橋正則氏の副議長辞職により、副議長選挙を行つた結果、星野壽男氏が當選しました。
- 広報広聴常任委員会
同じく長岡氏の後任として委員 河原 誠

人 事

- 益子町副町長の選任の同意
(全員賛成)
平成30年6月30日付けで任期が満了する、益子町大字前沢 法師人弘氏の後任人事で、引き続き同氏の選任が同意されました。

益子町議会副議長

星野壽男



私こと、第158回議会定例会において、議員各位全員のご推挙をいただき、副議長に就任いたしました。身に、その重責に負ることなく副議長として職責を自覚し、議長を補佐しながら円滑な議会運営を目指し、誠心誠意努めていく所存です。益子町では地方創生を

さて、時代は人口減少が大きな課題となつております。益子町議会運営委員会に当選した星野壽男氏より辞任願が出されたため委員長 黒子秀夫 委員 高橋正則

総務産業常任委員会
長岡景介氏の失職による欠員が出たため所属変更により委員 黒子秀夫

れ、その中の一つとして議会報告会が始まりました。行政運営や議会のしくみについて町民の皆様に理解していただき、開かれた議会づくりを進め、町民の皆様と手を携えより良いまちづくりに努力してまいります。無知無学の身ではあります
が、副議長として精一杯職責を務める覚悟であります。皆様のご理解とご支援を心よりお願い申し上げ就任の挨拶といたします。



平成30年6月定例会 審議結果

専決処分の承認

用語解説

『専決処分』とは、緊急を要する事件が発生し、議会を招集する時間的余裕がないときに、町長はその議決すべき事件を処理することができます。

ただし、この場合次の議会で報告しなければなりません。

なるほど！



○益子町税条例等の一部を改正する条例（全員賛成）
町民税の個人所得課税の見直しによる改正、固定資産税の平成30年度評価替え後の負担調整措置の3年延長等のほか、町たばこ税の税率を平成30年10月1日から3段階で引き上げるなどの改正で、地方税法等が改正されたことによるものです。

○益子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例（全員賛成）
(全員賛成)

4月1日から施行された地方税法等の改正に伴い、低所得者の軽減措置の拡充を図る改正で、軽減措置の対象となるかの基準所得額の計算において一部加算額が変更になります。

直しによる改正、固定資産税の平成30年度評価替え後の負担調整措置の3年延長等のほか、町たばこ税の税率を平成30年10月1日から3段階で引き上げるなどの改正で、地方税法等が改正されたことによるものです。

○益子町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準等を定める条例の一部を改正する条例（全員賛成）
介護保険法施行規則等の一部を改正する等の省令が施行されたことに伴うもので、訪問介護員等についての説明に「介護職員初任者研修課程を修了した者に限る」等の文言を追加するなどの改正です。

○益子町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準等を定める条例の一部を改正する条例（全員賛成）
介護保険法施行令の改正に伴い、条項の変更による所要の改正です。

条例の改正

○益子町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準等を定める条例の一部を改正する条例（全員賛成）
介護保険法施行令の改正に伴い、条項の変更による所要の改正です。

○益子町体育館等設置及び管理条例に関する条例の一部改正（全員賛成）
今年度、北運動場のテニスコートを取り壊し、あぐり館や北公園等の駐車場とするための所要の改正です。

（全員賛成）



▶ 北公園の遊具

平成30年度補正予算

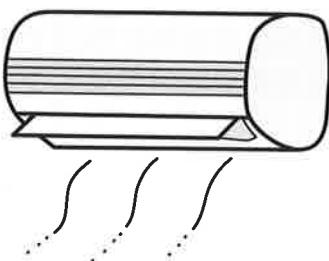
平成30年度6月補正予算は全員賛成により可決されました。

担当課長等から補正の内容説明を受けた後、各議員より予算の積算根拠や過去の実績などの質問・審議を経て採決しました。

会計区分	補正前の額	6月補正予算額	合計
一般会計	77億 1,000.0万円	3,938.3万円	77億 4,938.3万円
特別会計	51億 402.0万円	—	51億 402.0万円
合計	128億 1,402.0万円	3,938.3万円	128億 5,340.3万円

【一般会計補正予算の主な内容】

- ・小中学校エアコン設置工事設計業務 1,477万円
- ・多面的機能支払交付金 701万円（農村環境保全事業）
- ・観光戦略基礎調査及びアドバイザー業務委託 600万円
- ・地域整備推進事業補助金 250万円（自治会公民館修繕等）
- ・コミュニティ助成事業 230万円（彫刻屋台修理）
- ・地域農産物商品開発事業交付金 200万円



○株式会社ましこカンパニーの経営状況

寄附受入れ報告

○平成29年度繰越明許費

繰越額は一般会計で2億1千356万4千円、公共下水道事業特別会計で3千950万円です。

主な事業は、一般会計では小学校衛生設備改修工事、中学校武道館天井改修工事、地籍調査事業などです。公共下水道事業特別会計では、ストックマネジメント計画策定事業です。

地方自治法の規定に基づき第三セクター株式会社ましこカンパニーの報告を受けました。

平成29年度の来場者数は65万2千人、売上は4億9千134万円で、うち純利益は2千493万6千円です。

○益子陶芸美術館の収蔵品充実のため

◇寄附者	埼玉県飯能市吉田喜彦	作陶器20点	田中順三氏
◇寄附物件等	荒川豊藏	作陶器1点	15万円相当
◇寄附者	茨城県稻敷郡阿見町小野寺玄	作陶器3点	400万円相当
◇寄附物件等	小野寺玄	作陶器3点	300万円相当
◇寄附者	栃木県那須烏山市瀧田頃一	作陶器2点	180万円相当
◇寄附物件等	瀧田頃一	作陶器2点	180万円相当



▲益子陶芸美術館

5名の議員が登壇！

般質問

磯部 浩 議員 5ページ

1. 町長選の公約について
2. 旧南間ホテルについて※
3. 国体の会場誘致について

岩崎 秀樹 議員 6ページ

1. 教育環境整備について
2. 旧南間ホテルについて※

高橋 美江 議員 7ページ

1. 大塚町長の選挙公約について
2. 観光振興について
3. 旧南間ホテルについて※

加藤 芳男 議員 8ページ

1. 集団検診について
2. 介護サービスについて
3. 住民サービスについて
4. 介護福祉用具について
5. 地域防災計画について
6. 生徒の安全について

直井 陸 議員 9ページ

1. 町長の政治姿勢について
2. 町長選挙公約の推進について

町ホームページで会議録の閲覧もできます！

※平成館については、今号より旧南間ホテルと表記を統一いたします。

機部 自主財源に限りのある結果責任を果たしていく覚悟です。そして、新ましこ未来計画に掲げた成果指標に対して、結

ます。町内総生産の拡大、健全な経営体を維持するための安定した財源の確保などを挙げ、地域の活性化に向けた取

町長 雇用の場の創出による財源についていくのか。み出していくか。

機部 分だつたらという思いはあります。お互い切磋琢磨しながら町はよくなつていく。相手方の主張も含めて、財源が限られた中で経営者として

町長 4期目の町政の重責を担うことになり、皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいです。町のため、町民の皆様のために職責を全うする、とかと考えています。

機部 その解決への糸口は私たち自身の中にある、益子町の魅力、各地域の魅力、そして町民一人一人の魅力を高めていくこと

町長 選挙ですから、当然のように受け止めているか。

機部 投票者の4割を占めた

町長 ついて、現在までの出費と開館まで一体いくらかかると見込んでいますか。

機部 改修工事費に

機部 益子町を全国に発信する絶好の機会。県との連携を密にして、町民の意識高揚に努め、開催後も町にとつて価値あるものが残るような整備を進められたい。

機部 4選目の当選に対し、心からお祝いを申し上げたい。所信表明はあります。4期目の町政を担う決意をお聞きしたい。

町長 一番の優先課題は、少子化への対応であるということは選挙期間中も訴えてきました。少子化は40年以上かけて進行した構造的なものであり、2、3年で歯止め

町長 やはり日本全体を覆っている社会的な問題が益子でも様々なところで散見ができるなどと思いました。一つは空家であり、高齢化による一人暮らしの増加、各お宅で子供の割合が少ない、世間感した機会でもありました。

町長 放送を聴いた、平和を考える場として、世界平和への貢献をする場として整備を図つて

町長 観光もある意味、産業の施設は必要で、現在整備を進めており発信もしています。

財政力の乏しい中、公約をどう実践するのか



機部 浩議員

り組みを実施しています。町民の皆様にも環境づくりや健康増進など協働のまちづくりへのご協力をいただきなければなりません。また、補助制度等の動向を的確に把握し、国、県補助金や各種団体等からの助成金、ふるさと納税、交付税措置のある地方債の活用獲得を積極的にしていきます。

機部 選挙中、市民と直接接する機会を得て、何を感じたか。

町長 行政には多くの役割があります。重要な役割として安全、安心、そして平和な状況を保つことです。

副町長 寄附を頂く場合には用地を分筆して測量しながら町のほうに無償貸与という形で契約書をいただいているが、工事が始まる前に地権者から町のほうに無償貸与を確定するのに時間を要していますが、工事が始まる前に地

今後の町政運営を進めて行きます。

旧南間ホテルをどう生かすか

機部 歴史的に貴重な旧南間ホテルを平和を考える場にすることに私は大賛成だが、4年後にどのような結果を目指しているか。

機部 ホテルを平和を考える場にすることに私は大賛成だが、4年後にどのような結果を目指しているか。

機部 その後、土地の無償提供、取得について問題はないのか。

機部 現在までの出費は1億200万円。工事費、プラス設計、意匠設計、備品、消耗品いろんなものを含めて2億123万円と考えています。

高橋 子ども医療費を中学生まで現物支給方式にするということだがいつから実施するのか。学校トイレ洋式化・小中学校の工アコン設備の進捗状況と工アコンについては予算をどのように考えているか伺います。

高橋 陶器市も開催回数を重ねる中一番大きな問題点は安全面確保で、これだけ大きな事業に発展した中観光協会だけで問題解決するのは限界を感じます。社会問題でもあります。町としてどのように

高橋 陶器市も開催回数を重ねる中一番大きな問題点は安全面確保で、これだけ大きな事業に発展した中観光協会だけで問題解決するのは限界を感じます。社会問題でもあります。町としてどのように

高橋 子ども医療費を中学生まで現物支給方式にするということだがいつから実施するのか。学校トイレ洋式化・小中学校の工アコン設備の進捗状況と工アコンについては予算をどのように考えて

できる予定です。エアコンの設置は本年度に町内7小中学校の設計業務を行い、来年度の当初予算に工事費を計上したいと考えています。財源については国の補助事業である学校施設環境改善交付金及び学

高橋 平和学習の場として整備し、平和の町益子と

していいるが宿泊施設については全容が見えてこない状況で

高橋 今回の旧南間ホテル事

業実施は、ややもする

とお荷物にならないか、この

先も税金投入をし続けるので

はないか、利益の出るよう

に持つていけるのか。こうした

ことが町民の不安材料なのだ

と思います。その点について

下さるのも良いのですが、

既存の企業や商店を大事にし

て下さい。原点を忘れずにバ

ランス良く目を向け、耳を傾けて下さい。

7

大塚町長の選挙公約について



高橋 美江 議員

改善改革するのか伺います。

育的な施設であるということ

どのように考えるか伺います。

町長 観光協会から正式な相談を現在受けていない

を町民の方にもご理解いただかねばいけない。その努力を

してまいりたいと考えています。経済効果については、今まで益子焼で誘客を図っていたが、道の駅の農と食、里山を生かした観光、新しく旧南間

高橋 その点、観光協会に働きかけます。栗崎サヤド交差点の道路整備を更に改善改革するために信号機を時差式にし、右折優先信号を設置することを要望します。

高橋 旅館業として運営するとのことだが運営者は決定しているのか伺います。

高橋 任と結果を果たしていくことなどが重要であり、最終的な町長の考える理想とする到達点は何なのかお示しいただきたいと思います。

高橋 備え、平和の町益子となる中一番大きな問題点は安全面確保で、これだけ大きな事業に発展した中観光協会だけで問題解決するのは限界を感じます。社会問題でもあります。町としてどのように

高橋 陶器市も開催回数を重ねる中一番大きな問題点は安全面確保で、これだけ大きな事業に発展した中観光協会だけで問題解決するのは限界を感じます。社会問題でもあります。町としてどのように

高橋 陶器市も開催回数を重ねる中一番大きな問題点は安全面確保で、これだけ大きな事業に発展した中観光協会だけで問題解決するのは限界を感じます。社会問題でもあります。町としてどのように

下さるのも良いのですが、

既存の企業や商店を大事にし

て下さい。原点を忘れずにバ

ランス良く目を向け、耳を傾けて下さい。

7



集団検診について

加藤

集団検診を毎年実施し、町民の健康管理に貢献されているが、基本健診のほかに一部自己負担の受診項目がある。無料にすることはできないのか。

町長

集団検診は益子町特定検査等実施計画に基づいて実施し、平成22年度から受診無料にしている。受診率は38.4%である。一部自己負担の受診項目は胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん、子宮頸がん、乳がん、骨密度、肝炎ウイルス検査を実施しているが、受診率アップの相関関係は見られないでの無料にする考えはない。

集団

肝炎ウイルス検査の無料化は予定していない。健康については自己管理をしていただくことが重要であると考えている。

加藤

役場窓口まで各種証明書等の申請に来られな

住民サービスについて

加藤

リハビリ専門の事業所を益子にも誘致してほしい。

地域防災計画について

加藤

東日本大震災、竜巻・台風被害など、近年異常気象による被害が全国各地で発生している。町では毎年

介護サービスについて

加藤

益子町高齢者総合福祉計画第7期は新ましこ未来計画に基づき、「高齢者まちづくり」を目指し、高齢者の自立支援、重度化防止へ向けた保険者機能の強化、包括的な支援体制整備の重要性を謳っている。町内には介護

サービス事業所が10か所あるが通所リハビリテーションはなく、他市町に通っている。利用の状況と今後の対応について伺いたい。

町長

介護度に応じてケアマネージャーが作成したケアプランに基づき、利用する回数や事業所を決定している。3月時点を利用される方は28名で、今後も近隣市町の事業所を利用することは可能である。

介護福祉用具について

加藤

車いす生活をしている方の外出に、近隣市町では車いす専用車両の貸し出しをしている。町として導入する考えはあるか。

町長

真岡市と芳賀町の社会福祉協議会が貸し出しが行っている。益子町でも1台所有しているが業務用として使用しているので、今後社会福祉協議会との検討課題とさせていただきたい。

生徒の安全について

加藤

新潟県で小学2年生が殺害される事件が起こった。過去に栃木県でも同様の事件があつた。町での事件防止対策について伺いたい。

加藤 生徒の安全について、訓練等を通じて連携体制を確保していただきたい。

町長

自治会同士の相互協力が必要になると思う。日頃より訓練等を通じて連携体制を確

い高齢者の方のために、職員の出前サービスはできないか。

委任状と郵送での各種証明書の請求があれば発行している。役場に来られない方の要望で職員がお届けするの現状の手続きで事が足りているので必要なのかと感じている。今後の課題と考

するの出前サービスはできないか。

自治会の自主防災組織で防災訓練は行っているのか。災害時において町の支援体制と各自主防災組織との連携について伺いたい。

加藤 芳男 議員

防災訓練を実施しているが各自治会の自主防災組織で防災訓練は行っているのか。災害時において町の支援体制と各自主防災組織との連携について

行っている。災害時には役場も被災するかもしれないの

で、自治会同士の相互協力が必要になると思う。日頃より訓練等を通じて連携体制を確保していただきたい。

町長

自治会中53自治会で組織化されている。災害時には役

場も被災するかもしれないの

で、自治会同士の相互協力が必要になると思う。日頃より訓練等を通じて連携体制を確

町長 農と食、そして観光を地場産業に成長させたいと考えております。農業の生産、加工、販売、消費のサイクル確立と産地づくり、6次化による付加価値商品を創出することにより、農と食の連携、加えて食のイベントなどを実施により、観光に繋げて、これらの推進策の成果が雇用対策に結びつくと考えております。

直井 雇用対策として、今後地場産業推進を具体的にどのように講じていかれるのか伺います。

町長 農と食、そして観光を地場産業に成長させたいと考えております。農業の生産、加工、販売、消費のサイクル確立と産地づくり、6次化による付加価値商品を創出することにより、農と食の連携、加えて食のイベントなどを実施により、観光に繋げて、これらの推進策の成果が雇用対策に結びつくと考えております。

直井 「メイドインまし」とを世界に売り込むために、すでに実施されている、益子焼の販路拡大事業、いちごの海外輸出等、担当課単独で行うのではなく、密に連携を取り組みの普及推進を図つていただきたい。

直井 子育て支援政策として、いくつかの施策を掲げておられましたが、重点とされる施策、優先的事業はあるのか、支援策の取り組みについて伺います。

直井 今年度には全ての小中学校へ設置する予定です。

直井 住環境整備については、役場周辺地区土地区画整理事業を推進し、市街地の整備に取り組んでまいります。

直井 旧南間ホテルについて、今上天皇陛下が幼少時に玉音放送をお聞きになられた史実に基づき、当時の資料の展示、研修会や講話の開催等のプログラムを実施し、平和について考える場としても利活用す

公約 雇用が増える「まし」の推進について

直井 「メイドインまし」とを世界に売り込むために、すでに実施されている、「メイドインまし」と

また、中学生までの医療費の現物給付については、10月から実施予定で、保護者の負担軽減を図つてまいります。

直井 学校施設の充実については、9月までに町内小中学校のト

直井 イレの洋式化が完了いたしま

直井 す。また、エアコンの整備につしても今年度設計業務を行

直井 い、来年度には全ての小中

直井 校へ設置する予定です。

直井 住環境整備については、役

直井 員会等を立ち上げ、広くご意見を募り、多世代が集い楽しめる図書館づくりを推進してまいります。

直井 旧南間ホテルについては、

直井 習の場として更に活用するためには、今年度解散されてしましましたが、栃木県原爆被害者協議会で活動されたことも一案だと考えます。

直井 また、文化プログラムの参

直井 加については、2022年の

直井 栃木国体も見据え、県の補助事業である県版文化プログラムも活用するよう望みます。

町長選挙公約の推進について



直井 瞳 議員

町長 益子で子育てをする優位性の一つとして、まご育脳プログラムの実践があります。

また、子ども子育て支援拠点施設を7月中旬にオープンさせ、子育て中の親の交流、イベントを通した多世代交流の場などとして活用してまいります。

ふるさと教育については、

子供たちが積極的に参加できるイベントの開催や必要な人材、情報を提供し、これらを

通して、地域全体で子供を育てる機運の醸成を図つてまいります。また、各学校においても、ふるさと教育全体計画に基づき、地域に関する探究的学習を行います。

図書館については、検討委員会等を立ち上げ、広くご意見を募り、多世代が集い楽しめる図書館づくりを推進してまいります。

旧南間ホテルについては、

習の場として更に活用するためには、今年度解散されてしましましたが、栃木県原爆被害者協議会で活動されたことも一案だと考えます。

また、文化プログラムの参

加については、2022年の

直井

るのか伺います。

の子供たちにも見学できる機

会を設けてまいります。

東京オリンピック・パラリ

ンピックの文化プログラムへの

参加については、地域の文

化関連イベントが対象となる

文化プログラム「beyond

d 2020」の認証を土祭で

得たところです。2020年

はセントアイヴスとの友好100

年の記念すべき年でもありますので、文化のまち益子を広くPRしてまいります。



beyond 2020
認証マーク

総務産業
常任委員会

8項目

● 道路の安全対策

防犯灯は自治会からの申請にすべて対応している。一灯につき年間千円の電気代を補助。現在、電気代が約半額になるLED化を進めている。

道路整備は今年度新規は10か所予定している。請願のあつた場所も測量設計に入る。地権者の同意が得られず進まない場所もあるので、同意は課題である。

【改善意見】

暗い通学路もあるので今後とも継続して住民の要望に応えられるよう予算措置を。

道路整備、維持管理を積極的に取り組むこと。また、役場周辺地区区画整理事業の方性を早期に示すこと。

● ふるさと納税

寄附額は約3千万で前々年度より800万円減。他市町への寄附による町民税の控除額は倍増している。年2回お盆と年末に向け新聞でPR予定。

【改善意見】

隣接地に生産農家を集約し供給体制の充実を図つている道の駅もある。道の駅ましても仕組みづくりが重要。関連店出店などの環境づくりも。

返礼品やPR方法に工夫を。首都圏、関西圏、県内にも広報活動を。

● お試し住宅事業

空き家バンクは一般住宅13件のうち9件成立している。土地のみの賃貸を希望する声があり、空き地バンクも検討したい。

お試し住宅は今年1月から始まつたが、予約は1件のみ。利用期間は2か月以内。

【改善意見】

空き物件を貸し出す際に、リフォーム補助金を充実すると移住定住者増に繋がる。

お試し住宅は益子らしさを体験できる里山・田舎・家庭菜園を考慮した物件がよい。

● 畑地帯総合整備事業

受益面積は、小泉・本沼合わせて53.4ha。中心経営体集積推進事業として取り組むこと

により地元負担金の軽減を図る。バイパスに関しては、今年度夏を目安に地元説明会が開かれる。

【改善意見】

戦略的作物導入を決め、生産

性を高めることが重要。耕作

集団組織への集約を図り、

（議会報告会より）

● 多面的機能支払交付金事業

いわゆる農村環境整備事業で、従来の「農地水保全管理支払交付金」が、現在は「農地維持支払」と「資源向上支払」の2本立てとなっている。今年度から広域化され、組織間で調整を図ることにより交付金を有効活用でき、質の高い事業が可能となつた。

運営者は7月に募集し、8月に決定。運営者選定委員会の人選

【改善意見】

資源向上支払交付金を活用し、「花の植栽活動」を推進して、耕作放棄地を解消できなかいか。広域連携を図ることで益子の景観形成に寄与できる。

● 本土祭

第4回土祭「土と益子この地で共に生きる」も田野・益

子・七井地区に実行委員会を立ち上げ、町民が主役の土祭を目指している。地域プロジェクト、アート作品のほかイベントを予定。展示会場を巡回する有料バス・タクシーも準備。土祭サポーター募集中。

【改善意見】

運営候補者の二次審査において選定委員による和食の試食としているが、個人の好みに差があるのではないか。客観的な審査基準を設定されたい。

アートの魅力が理解できるよう工夫を。スタンプラリーの特典を質・数量増の検討を。

● 旧南間ホテル

（議会報告会より）
設計完成、8月に工事入札、9月に契約、2月末に完成。運営者は7月に募集し、8月に決定。運営者選定委員会の人選



- 子ども子育て支援
- 高齢者総合福祉計画
- 婚活支援
- 日本遺産
- 学校給食
- 小・中学校のエアコン設置
- 花のまちづくりの方向性

**教育厚生
常任委員会**

7項目



▲ましコッコハウス内部

子ども子育て支援の現地調査を行った。
室内の間仕切りの塗装は、
子どもたちにワークショップで塗つてもらう（7月下旬）。
5月の愛称募集を経て、7月上旬にオーブン。

*愛称は「ましコッコハウス」に決定！

【改善意見】

防音や学習スペースの明るさに配慮されたい。高校生のボランティアや町民大学第5期生のボランティアグループと連携、活用してはどうか。

● **高齢者総合福祉計画**

家庭版を5月に全戸配布する。2060年にはほぼ1人で1人の高齢者を支えることになる。いきいきクラブは65歳と80歳が一緒に活動するほかに、年代によってクラブを分けることも可能。

【改善意見】

介護保険制度の維持が問題となっている。地域福祉基金を人口変動に追いつかない部分に利用してはどうか。

● **日本遺産**

今回は認定されなかつた。申請はストーリーに魅力発信の明確なテーマと国指定の文化財を必ず入れなければならず、益子焼と繋げるのが難しかつた。認定されれば益子町のPRになる。

【改善意見】

益子焼ではオンラインは難しい。中世の文化財をストーリーの中心にするなど方向転換してはどうか。また、町歴史文化基本構想も活用してほしい。

● **子ども子育て支援**

子ども子育て支援拠点施設本化し、結婚相談連絡協議会を設立。毎月第3金曜日の結婚相談は相談者が少なく見直しを図りたい。とちぎ未来クラブ事業の登録者が少ないのでPRに努める。

【改善意見】

協議会は職員より商工会青年部などの力が必要。婚活サポートや仲人など相談員の育成が大切。カツプル成立後の継続支援や経済面での援助体制を。

● **日本遺産**

年部などの力が必要。婚活サポートや仲人など相談員の育成が大切。カツプル成立後の継続支援や経済面での援助体制を。

● **高齢者総合福祉計画**

年部などの力が必要。婚活サポートや仲人など相談員の育成が大切。カツプル成立後の継続支援や経済面での援助体制を。

● **学校給食**

給食センターで実際に試食してから審議した。

アレルギーについては今年度から多段階対応※は可能。地産地消は農産物の出来に左右され、年度によりバラつきがあり20%台で推移。

※例：牛乳は飲めないがシチューは食べること。今年度からシチューも提供しない。

● **花のまちづくりの方向性**

町内循環の経済に向け、道の駅や各団体と連携を。

● **小・中学校のエアコン設置**

今年度11月には設計業務完了。来年の夏休み中に設置工事を完了。既存の扇風機は、冷房効率を上げるのに有効である。電気かガスかについては、故障時のリスクや喚起、騒音等も含め検討する。人口減少による空き教室はなく、また古い校舎も処分年限まで15年程度あり、設置に無駄はないと考える。



● **花のまちづくりの方向性**

大規模花壇、だけでなく、花いっぱい運動の花壇でも地域の周遊を検討してはどうか。町民が経済効果を感じできる仕組みづくりをすべき。担当課の検討や連携強化を。

● **花のまちづくりの方向性**

花いっぱい運動の花壇でも地域の周遊を検討してはどうか。町民が経済効果を感じできる仕組みづくりをすべき。担当課の検討や連携強化を。



「豊かな心育成のまち宣言」で誰もが住みよい益子町に

益子かたりべの会

奈良部 典江さん

夫と4才になる海くん(キャバリア)との2人と1匹暮らし。昨年仕事を辞めて今は仲間と楽しく充実した活動三昧です。

☆車椅子でも来場可能な小ホールを

図書館建設が大塚町長の公約の中にありました。建設

の折には、ぜひとも車椅子でも行ける小ホールを備えた施設であつてほしいと願っています。

☆サロンの仲間とともに

昨年3月、35年11ヶ月勤め

た施設での仕事を辞め、仲間とサロンの立ち上げに携わりました。月2回のサロンの運営には苦労もありますが、仲間と一緒に過ごす時間は楽しく充実しています。7月のサロンでは、一閑張りのバッグづくりに挑戦しました。手だけではなく頭も使う作業は大変手間ひまがかり、まだ完成はしていません。けれども、世界にひとつしかないバッグを思ひ描きながら、それぞれに頑張っている姿を目の当たりにして、私が少しええてきたようないました。

☆かたりべの仲間とともに

私は仕事を辞める数年前から、益子かたりべの会に入りました。会員の中では、私などまだまだ若いほうで、年配の方の語りからパワーワーをもらっています。かたりべ会員の他に、口演会場の準備等を担当してくれます。スタッフや、口演を盛り上げてくれるハーモニカスタッフという仲間がいることが、私達の自慢です。

☆理解ある夫に感謝しつつ

私が仲間とともに楽しく充実した活動をすることができるのは、それを認め協力してくれる理解ある夫のおかげであります。これからも私自身のために、活動をしていきたいと思います。



サロンの仲間と軽井沢にて

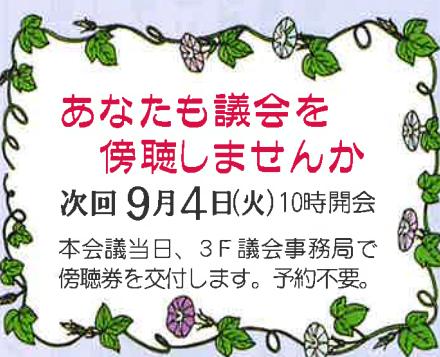
議会報告会＆意見交換会を開催

平成29年度決算についての報告と、皆さんとの意見交換会を行います！

平成30年10月17日(水)19時

中央公民館研修室にて

～多数のご参加お待ちしています～



あなたも議会を傍聴しませんか

次回9月4日(火)10時開会

本会議当日、3F議会事務局で傍聴券を交付します。予約不要。

議会報告会及び意見交換会を5月13日中央公民館、16日益子駅舎で開催します。延べ11人という参加者が課題が残りましたが、貴重なご意見をいただくことができました。常任委員会に付託し、今後審議していきます。

審議結果については、前ページ常任委員会の活動において随時掲載します。

広報広聴
常任委員会

議会報告会で使用した
「ましこの予算」配布！

改善センター、中央公民館、あぐり館にありますので、ご自由にお持ち帰りください。各10冊在庫限りとなります。



【意見交換会での「意見】

- ①旧南間ホテルの運営内容の再検討及び資金調達の見通し。
- ②人口減少問題対策で、若者の定住を目指した取り組みを。(3)デマンド交通の利便性向上、他市町への乗り入れを。
- ④生ごみ処理やエネルギー自給率向上への取り組みを。
- ⑤図書館建設は、滞在型交流施設として推進を。
- ⑥身障者への職員の対応改善申請簡素化及び補助の拡充を。
- ⑦児童生徒数減少による空き教室を世代間交流に活用。